

# 交流・連携・協働グループ

<p><b>課題テーマ</b></p>	<p><b>住民と行政、地域と地域が力を合わせるためにはどうしたらいいか</b></p>	
<p><b>提案事業・施策の名称</b></p>	<p><b>住民と行政による協働のまちづくりの推進</b></p>	
<p><b>提案事業・施策の内容</b></p>		<p><b>提案事業・施策の取り組みの図解（イメージ）</b></p>
<p>&lt;施策の内容&gt;</p> <p>◇より多くの町民に協働のまちづくりを浸透させるため、年に一度「協働の日」を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「協働の日」には、協働のまちづくりに関して、①団体・企業・個人による事例の発表、②児童生徒による主張・提言、③優れた取組み・活動に対する表彰(ボランティア活動、まちづくりイベント等)などを行う。</li> <li>・開催場所は、はびあ八雲を想定</li> </ul> <p>◇協働に対する意識の底上げを図るため、3 ヶ月に一度、町民団体・企業・役場職員等による「協働のまちづくり会議（仮称）」を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換、交流の場として開催し、参加しやすい内容とする。(例：同世代会議)</li> <li>・開催場所は、八雲地域（落部地域含む）・熊石地域の輪番とする。</li> <li>・運営主体として、役場各課、賛同する町民団体・企業からなるプロジェクトチームを組織する。</li> </ul> <p>◇学校教育の一環として、月に一度「協働の学習」の時間を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの目線でまちづくりについて考える場とする。</li> <li>・総合学習の時間に実施し、必要に応じて講師を派遣する。(「協働の日」の主張・提言につなげる。)</li> </ul> <p>◇町民の情報交換や、情報取得の場として、老若男女が集まり談笑・交流できるような「サロン」を設置する。</p> <p>◇役場各課が持ち回りで協働に関する記事を町広報に掲載する。</p>		<div style="border: 1px solid #0070C0; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>【背景】</b></p> <p>◇限られた資源を有効に活用し、持続可能なまちづくりを展開していくには、地域住民の参画と協働の仕組みが必要</p> <p>◇平成 22 年 4 月「八雲町自治基本条例」を施行</p> <p>◇平成 24 年 3 月「八雲町協働のまちづくり推進プラン」を策定</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid #0070C0; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>【具体的な問題点】</b></p> <p>◇協働によるまちづくりを進めるという意識が全体に浸透していない。</p> <p>◇行政情報を知らない。</p> <p>◇町民が町政に関心を持っていない。</p> <p>◇町民が行政に対して声を上げても届かないというあきらめがある。</p> </div> <div style="border: 1px solid #0070C0; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>【(問題の原因)として考えられること】</b></p> <p>◇協働に対する理解が進んでいない。</p> <p>◇情報の公開や共有が十分にされていない。</p> <p>◇町民が行政に求めることが少なくなっている。</p> <p>◇高齢化の進行による人材不足</p> </div> </div> <div style="border: 1px dashed #0070C0; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>【課題解決に向けた取組み】</b></p> <p>◇町民の心に火をつける ◇地域防災等の身近な課題解決のため、老若男女の参加を深める機会を設ける。</p> <p>◇行政が情報を積極的に公開する。 ◇町民としての意見を述べ、考えを発信する。</p> <p>◇町政に対してアイデアを提言する。</p> </div>
<p style="text-align: center;"><b>具体的な目標</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>期待される効果</b></p>	
<p>◇「協働の日」や「協働のまちづくり会議」等を通じて、町民・行政が一体となって協働のまちづくりに対する意識を深め、協力・補完しながら課題を解決し、住みよいまちの実現を図る。</p>	<p>◇町民のまちづくりへの関心や参画意識の向上</p> <p>◇町職員が町民と対話することによる町民意識への理解促進とまちづくりの課題を共有する。</p> <p>◇仲間づくりや生きがいづくりの機会拡大</p> <p>◇町民と行政（町職員）の協働の推進</p>	
<p style="text-align: center;"><b>住民・地域の役割</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>町（行政）の役割</b></p>	
<p>◇「協働の日」「協働のまちづくり会議」への参加・運営</p> <p>◇行政運営への参画</p> <p>◇協働のまちづくりの推進</p>	<p>◇「協働の日」「協働のまちづくり会議」の企画・運営</p> <p>◇行政情報の公開方法の工夫</p> <p>◇行政運営への町民の参画機会の拡大</p> <p>◇協働のまちづくりの推進</p>	<div style="text-align: center;"> <p><b>住民と行政による協働のまちづくりの推進</b></p> </div>